

授業改善書

科目名	子どもの食と栄養 II
担当者	足立はるよ

授業の概要

主に成長期にある子どもの発達発育の特徴と、生活・食生活上の特徴から食行動に関する問題を学ぶ。問題点の解決法として食育の考え方を理解する

授業の問題点

授業はスライドを中心に行っている。スライドは資料として配布する。授業はそのスライドのどの部分の説明か、についての説明が不足していたかもしれない。学生の理解度のチェックを授業中にする必要はあるがしていない。

学生の授業満足度

全体的な評価としては平均 3.65。学生の意見はなかった

授業改善の課題と方策

学生の意見がなかったので、詳細はわからないが、私が感じている授業の問題点として、学生の理解度を授業途中で質問をしながらチェックできるようにしたいと思う。今年度は忌引で一日おやすみしたため、授業の進行が早くなった、来年度はもう少し丁寧に説明を心がけたいと思う。

その他

・授業の途中でトイレに立つ学生が目立つ。一番奇妙と思ったのは、あと3分で終わるといいう時に突然立って、トイレに行きますと言って出て行こうとしたことである。具合は悪いということではなかった。携帯を所持していた。トイレで携帯で連絡するものと思われたので「トイレには携帯は持っていかないでね、あと3分我慢できないのはおかしいね」と注意した。これは大学生とは思えない内容、大学としての対策を教えてください。

・私語もひどく注意した、「私語をしたいなら外に出る。授業中のおしゃべりは授業を聞いて勉強をしたい人の権利を侵害しているからやめるように」と言ったところかなり治まった。

・課題の提出はとても頑張っており、その後のディスカッションの参加も良かった。食育が主な授業内容であるため、まずは自分の食生活を振り返らせ、自分の保護者の子育て経験を聞かせた授業内容は学生の評価が高かった（最後自分でアンケートをしました）。ただ食生活の内容がほとんど一日食事をとっていない学生もるなどあまりに貧弱で心配なため、来年度からは学生の許可を得て、資料にまとめ生活改善に役立ててもらえないか、と思っている。